

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2020年4月23日

商工中金

## 痛みや被ばくの少ない乳がん用画像診断装置を開発する J-Startup 企業の株式会社 Lily MedTech 様に対し、3 億円の融資契約を締結

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（上野支店）は、株式会社 Lily MedTech 様（本社：東京都文京区、代表者：東志保様）に対し、乳がん用画像診断装置の設計開発や量産化に必要な資金として、3 億円のコミットメント型タームローンを締結しました。

同社は、乳がん用画像診断装置の開発業者です。超音波画像診断技術を活用し、マンモグラフィに代わる新しい検査装置の開発を行う東京大学発のベンチャー企業で、2020 年 2 月の Japan Venture Award 2020 にて『中小企業庁長官賞』を受賞しています。

同社が開発する乳がん用画像診断装置「リングエコー」は、X 線を使わず、技師等が対象者の体に触れることなく検査ができ、放射能被ばくリスクや検査時の圧迫痛を伴いません。また、X 線を利用しないため、放射線を防護する X 線診療室も不要で、小規模なクリニック等でも導入できることから、妊婦や若年女性の受診率向上が期待されています。

商工中金は、同社の取組みが、受診率の低さが課題である乳がんの早期発見と治癒率改善に貢献するものと考え、外部機関へのヒアリングを通じた事業性評価を実施。同社事業計画のブラッシュアップを伴走してサポートするとともに今後の事業展開に必要な融資契約を締結しました。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

### 【株式会社 Lily MedTech 様の概要】

所在地	東京都文京区本郷 7-3-1
代表者	東 志保様
資本金	9000 万円
従業員数	29 名（2020 年 1 月現在）
設立	2016 年 5 月
業種	超音波画像診断装置の開発・製造



【開発中の装置イメージ（薬事未承認）】